

熊本大学学術リポジトリ

Kumamoto University Repository System

Title	二葉會秋季展覽會會報
Author(s)	
Citation	龍南, 188: 89-89
Issue date	1923-12
Type	Departmental Bulletin Paper
URL	http://hdl.handle.net/2298/8683
Right	

所謂禪思想の絶対權威者です。去年の涅槃會に振唱された普觀坐禪儀不能語の著者ですがその面目は又格別に鮮明です。切におすすめします。幸私が發起者になされたので澤木老師も今度は特に五高生に聞かしたから五高生をうんさ連れて來いさ云はれましたが、何しく的がないので此の龍雨誌上で無縁の人々にも廣くお告げ致します。其の外二月の坐禪に就て御不審が有りましたら直接間接おただしを願ひます。

二葉會秋季展覽會 會報

田代教授

- 秋の川 (油) 理一甲二 佐藤 巖
- 新開地 (油) 理一甲一 速水 正路
- 不知火海 (油)
- 道 (油)
- 獨樂 (油)
- ダリヤ (油)
- 夜の靜物 (油)
- 花瓶 (油)

- 文二甲一 林 茂
- スケツチ三點 (水) 文二甲一 大森 春四
- 郊外にて (油) ホピー (油)
- 秋 光 (油) 文二甲一 吉武 喜郎
- スケツチ (水) 文二甲二 大久保武雄
- スケツチ三點 (水) 文二甲二 山田 勝
- パン焼 (水) 牧舍 (油)
- 修道院へ行く道 (油) 理二甲 東 村
- 烈 光 (水) 理二甲三 中村 淡山
- 滿洲にて (水) 文三乙 島雄 順一
- 並木 (水) 黒石原 (水) 文三甲三 佐藤 達夫
- 三角海 理三乙 山口 英夫
- 初 秋 (油) 凋 落 (油)

- 春 夕 (油)
- 場末の暮 (油)
- 丘の家 (油)
- 苦菜はしげる (油)
- 秋 (油)
- 靜 物 (油)
- 初秋の効果 (クレイヨン) 理三乙 大浦 正江
- 晴 日 (油)
- 友の肖像 (油)
- 河、畔 (油)
- 八月海 (油)
- 暮る、海 (油)
- 渡 場 (油)
- 靜物三點 (油)
- 夕 暮 (油)
- 渡場の朝 (油)
- 黃 昏 (油)
- 渡場(其二) (木) 暮れ行く海 (油)
- 風景三點 (水) 文三甲一 副島武之助

この展覽會に於て會員中山田吉郎氏の作を見る事が出来なかつたこと、大浦氏の二點を都合上出すことが出来なかつたことを遺憾とします。今回は例年に比して盛大であつたことをまことによぶ次第です。副島記す。